

くらしの足を支えるタクシーサービス

両備グループのタクシー



岡山県内を中心に東京から広島まで幅広くサービスを展開しています。
移動手段としてのタクシーは勿論、地域のお客様の暮らしを支える様々なタクシーサービスを提供しています。



このとりタクシー



両備グループのタクシーが
陣痛時に優先お迎えいたします

このとり タクシー

陣痛時の優先お迎え登録サービス

いのちが生まれる
大切な時間を
大切にはこびます



待ち望んだその瞬間を、
慌てさせたくないから。

妊婦のみなさんに安心して出産していただくために、
タクシーができることを。
「このとりタクシー」サービスは、お迎え場所・かかりつけ
の病院・出産予定日などを事前にご登録いただくことで、
陣痛時も「慌てず・簡単に」タクシーを呼べるサービスです。

命を授かることがわかったら
ぜひご連絡ください。

完全登録制、登録無料です。

365日24時間対応します。

事前登録で病院・産院への道案内が不要です。

専用ダイヤルですぐにお迎えにまいります。

おひとりでも安心してご乗車できます。

もし、ひとりている時や
深夜に陣痛が起こっても、
これなら安心です。



ご登録方法

- 弊社ホームページの「このとりタクシー」
専用フォームへ入力してください。
岡山市内の方は
こちら
倉敷市・早島町の方は
こちら

<http://ryobi-tc.com> <http://kurashiki-ryobi.com>
- 自動配信で受付完了メールが届きます。
- 担当者から登録完了のメールを
お送りします。
このとき、陣痛時にタクシーをお呼びいただくための
専用電話番号も、あわせてお知らせいたします。
- 登録完了です。

とってもカンタン!

※出産予定日から3ヶ月が経過すると、
「このとりタクシー」の登録は解除されます。
次回このとりタクシーをご利用の際は、
再度ご登録をお願いいたします。

陣痛時の ご利用手順

- 先にかかりつけの病院へお電話いただき、
指示を仰いでください。
- ご登録いただいた電話番号から、
専用電話へお電話ください。
非通知設定をしている方は、番号の前に
「186」を押してください。
- オペレーターが内容を確認させて
いただきます。
・陣痛でのご利用かどうか、確認させていただきます。
・病院に連絡済みかどうか、確認させていただきます。
・付き添いの方がいらっしゃるか、お尋ねします。
- タクシーの到着予定時刻をお伝えします。
万が一の破水に備え、バスタオルが防水シートを
ご用意のうえ、タクシー到着をお待ちください。
- 登録された病院へお送りいたします。
ドライバーへの道案内は原則不要です。

ご利用料金

通常のタクシー料金のみ

でご利用いただけます。
各種クレジットカード、電子マネーでのお支払いにも
ご対応いたします。

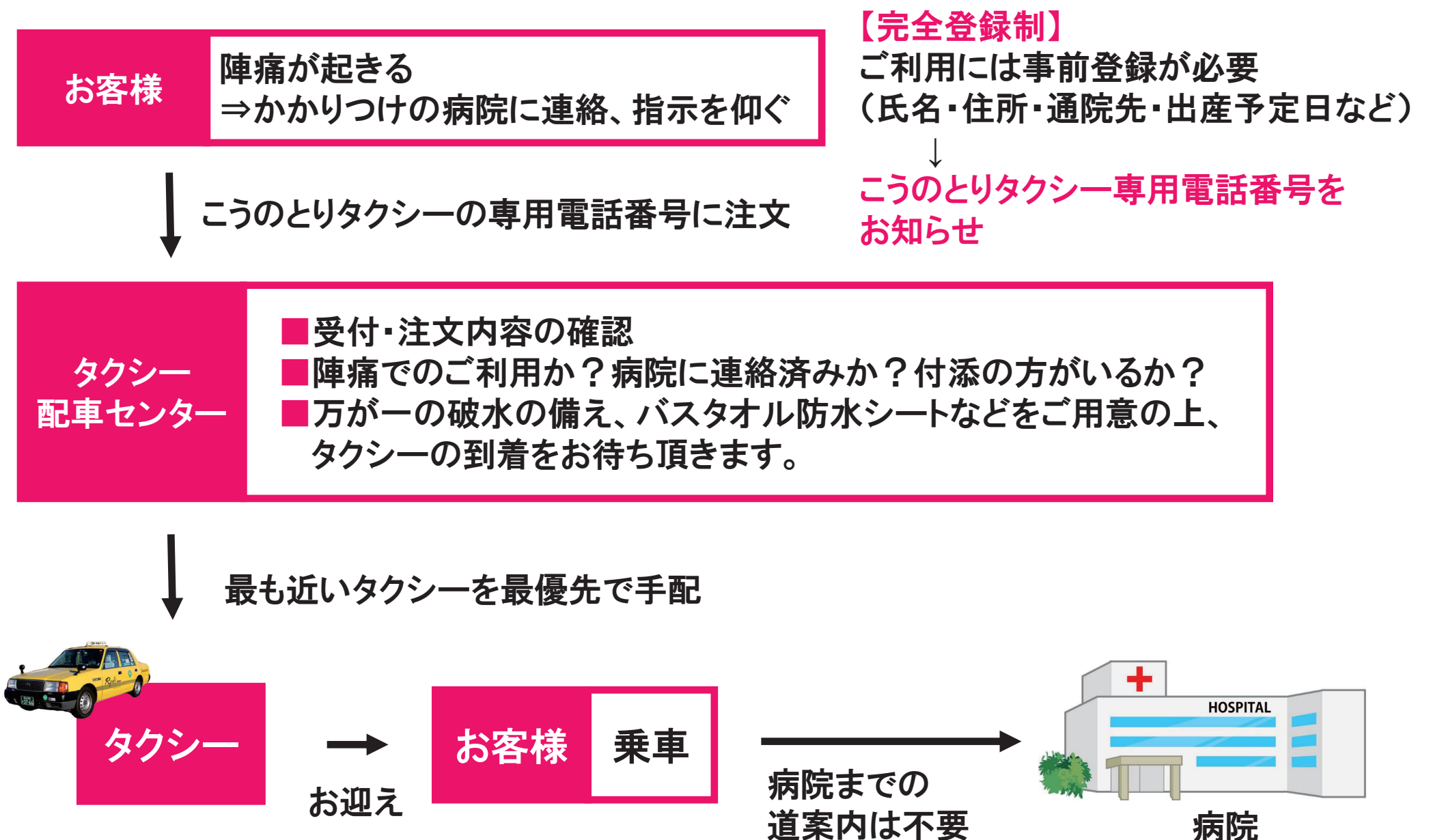
「このとりタクシー」は妊婦のお客様に安心してご乗車頂くための陣痛時の優先お迎えサービスです。

実施エリア:岡山県岡山市内・倉敷市内
利用料金:タクシーメーター料金のみ



- 1 完全登録制 専用電話番号にて迅速対応**
タクシーの注文電話とは別の専用電話番号なので、繁忙時等に電話が繋がらない等の心配がありません。
- 2 事前の登録で病院(産院)への道案内が不要**
陣痛時に病院の場所を説明をしなくても事前に通院先をご登録頂くことで道案内が不要です。
- 3 妊婦の皆様の不安を解消**
実際にタクシーを利用しなくても、お守り代わりにご登録頂くお客様も多数います。

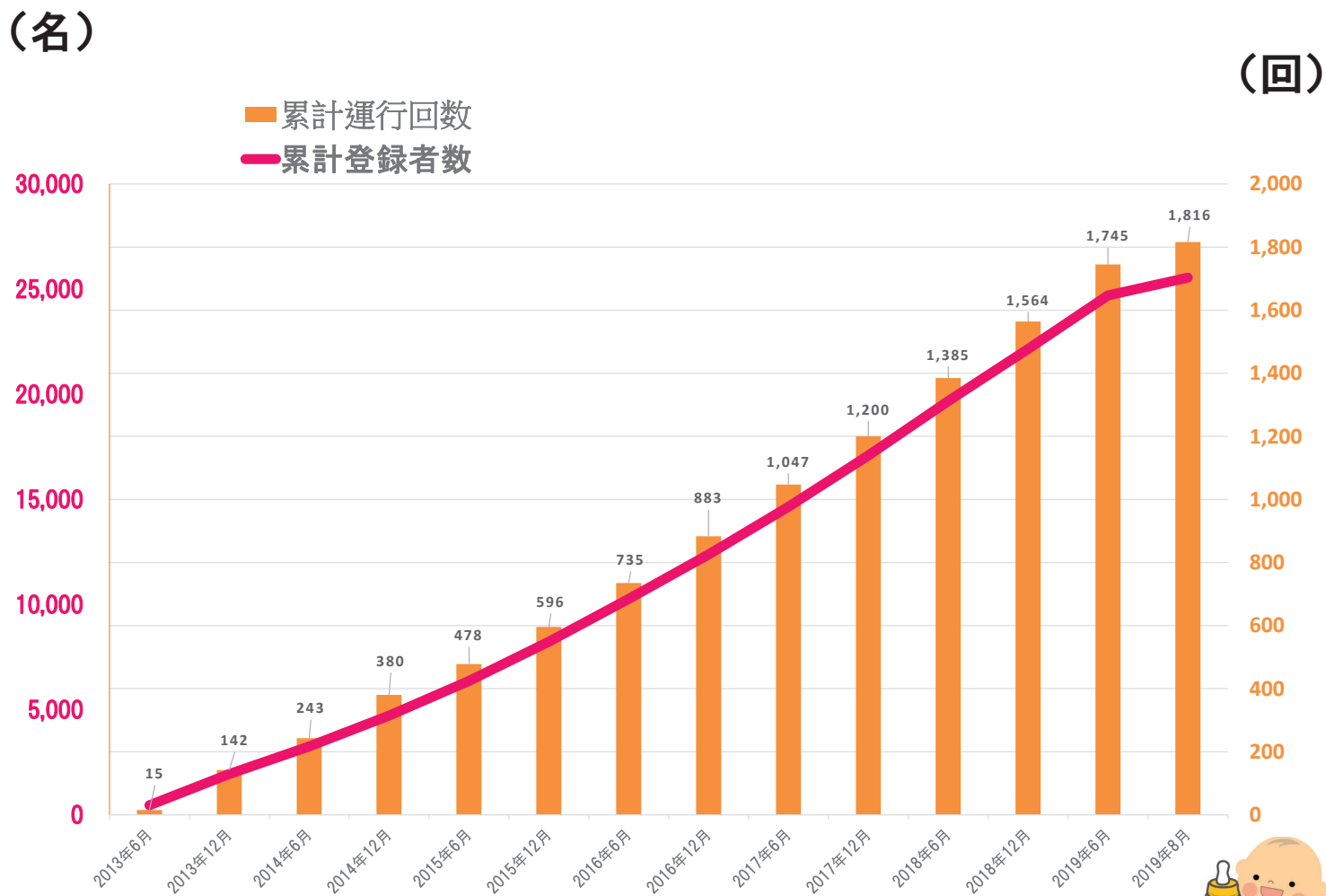
このとりタクシー注文の流れ



このとりタクシー 累計登録者数・運行回数推移①



※岡山県岡山市内・倉敷市内合計 2013年6月～2019年8月



累計登録者数
25,548名

2019年8月末時点

2018年出産予定の妊婦の方
約9,958名の内、5,070名
50.9%が登録

1ヶ月の運行回数
平均30回

2019年8月13日に
1,800回運行達成

参考資料:岡山市統計月報 倉敷市統計書



このとりタクシー 累計登録者数・運行回数推移②



累計
25,548件



累計
1,800回達成!





お客様対応事例



事例①(2016年10月19日)

こうのとりのタクシーで自宅に迎えに行き、ご乗車。ご案内の途中、お客様が車内で破水された。
数分後、病院に到着。
すぐに助産師を呼び、無事 出産された。

事例②(2017年10月13日)

こうのとりのタクシーで自宅に迎えに行った際、人の気配があるのに応答がなかったため様子を見たところ、既に出産が始まっていた。
すぐにお客様の担当医師に連絡。医師の指示の元、生まれた赤ん坊をバスタオルで包み、ハンドタオルでへその緒を結ぶ処置を行った。
その後、救急車を手配し、お客様と赤ん坊を無事に病院にお運びした。

